



## 第3回授業改革実践研修(会場:高知市立十津小学校)

平成24年10月5日(金)実施

### 1 公開授業・事後研究会

授業者: 高知市立十津小学校 藤崎 幸代 教諭

- 単元名 人間の生き方をえがいた伝記を読む 教材名「手塚 治虫」(東書5年下)
- 本時の目標 治虫の生き方について、根拠を明らかにして一言で表すことができる。
- 評価規準 人物の生き方に対する自分の考えを明確にしながらかみ、考えたことを一言でまとめて書き表している。(ワークシート・発言)
- 展開

学習活動	教師の支援(●)・評価(★)
1 本時のめあてをつかむ。 ・漫画に対する夢や願い ・つらいときや苦しいとき 迷ったときにしたこと	● ワークシートをもとにこれまでの学習を振り返らせ、治虫の漫画に対する夢や思い、それぞれの時代の「つらいとき」「苦しいとき」「迷ったとき」どうしたかを思い出させる。
2 治虫の考えや生き方について、一言で書き表す。	● 「手塚治虫は〇〇のような人」とまとめさせる。 ・考えの思いつかない児童には、「手塚治虫は夢を叶えた人だ」というように、本文中にある言葉を根拠として説明し、自分のいちばん好きな生き方を根拠にして考えさせる。
3 一言を発表し、それぞれの考えの良さについて、感想を伝え合う。 ①ペアで話す ②全体で交流する	★人物の生き方に対する自分の考えを明確にしながらかみ、考えたことを一言でまとめて書き表している。(ワークシート) ● 書いた言葉を発表し合い、治虫の考えや生き方について各自が受け止めたことを話し合わせる。 ● 相手の考えた一言とその理由について、良いと思ったことやそれに対する自分の考えを話させる。
4 本時のまとめと次時の学習を知る。	● 本時の評価と、次時の予告をする。



一言を伝え合う場面で授業者が思っていたよりも早い段階で子どもたちの思考が深まったので、授業の山場がずれてしまったように思う。

#### 【勝見先生の助言】

※授業の山場(思考が深まるどころ)  
本時のなかで、授業の山場とは、子どもたちが話し合う中で考えにずれが生じてくる場面であり、その場面で思考を深める教師の登場としてどう働きかけるかがポイントである。

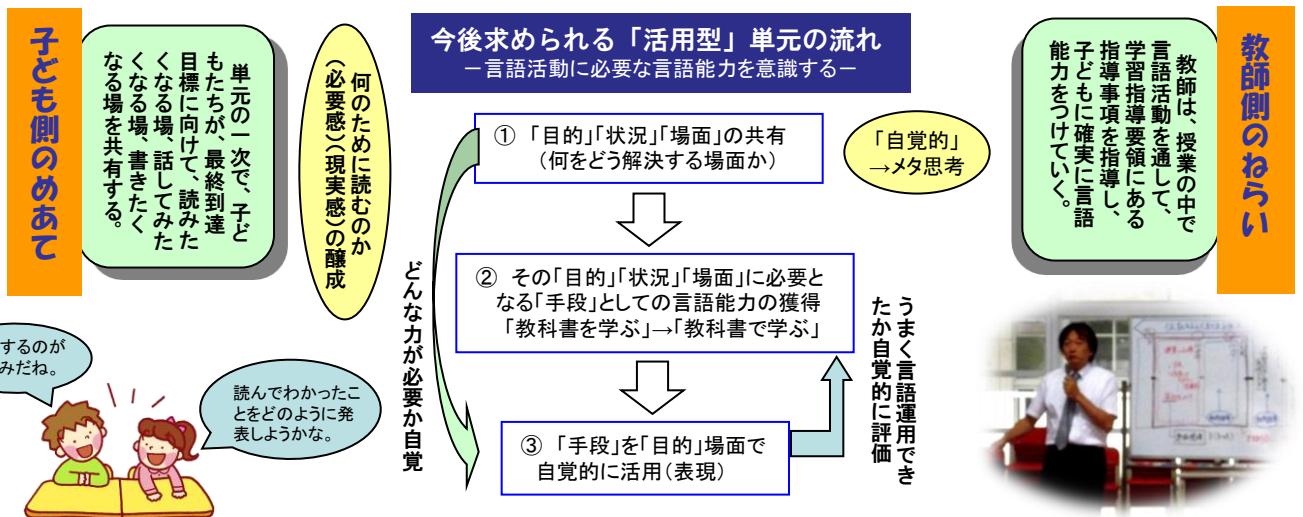
※ 教師の支援の書き方について子どもの学習活動の語尾の裏返し(～させる)だけでは不十分であることが指摘され議論されました。

#### 〈受講者の感想〉

◇ 難しい課題の授業ではあったが、伝記の読後「〇〇な人」とまとめていくことの面白さを見せてもらった。そのことが新聞づくりの視点となっていく展開のつながりが感じられた。目のつけどころのヒントを与えてもらった授業であった。

### 2 講話「教師の授業力を高める授業研究の在り方」

兵庫教育大学大学院 勝見 健史 准教授



#### 〈受講者の感想〉

- ◇ 掲示物一つをとっても、どんな学習のもとに作られたものかを示していく必要があることがわかった。公開授業をもとに、どう授業を見て、研究していくべきなのか、具体的に専門的な鑑識眼を磨いていきたいと思う。もっとお話を聞きたいと思った。
- ◇ 「評価規準」の重要性について改めて考えさせられた。単元を通してのゴールのイメージをもとに、各授業でのゴールのイメージを明確にして、「何ができることがよいのか」を教師だけでなく、子どもたちにも明確にしていくことが、授業づくり、発問づくりの基本となることが分かった。
- ◇ 子どもの学習活動のすべてが、単元の目標に向かうものでなければならない。大きなゴールに向かうための1時間1時間の展開が必須である。ペア学習や一斉の意見交流は、何のために設定するのか、そのねらいや目的を明確にすること。言い合っ出て出し合っ、終わり…とならないためのしっかりと意識付けを忘れないようにしたい。

# 「グローバルな環境で活躍できる個性豊かな人づくりに向けて」

～高知工科大学マネジメント学部キャリア教育の事例を通して～

講師：高知工科大学マネジメント学部 酒井 良二 教育講師

平成24年度 キャリア教育研修会

平成24年10月12日（金）実施

本研修会の趣旨 **キャリア教育についての理解とともに、指導力を身に付け、資質の向上を図る**

## 【キャリア教育のポイント】

- 社会的・職業的自立に向けて必要な意欲・態度や能力の育成
- 幼児期の教育から高等教育まで、体系的に実施
- 家庭、地域・社会、企業、経済団体、NPOなどと連携

## 【グローバル化のもとで求められている力 —社会人基礎力—】

### 前に踏み出す力(アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



#### 主体性

物事に進んで取り組む力

#### 働きかけ力

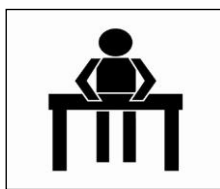
他人に働きかけ巻き込む力

#### 実行力

目的を設定し確実に行動する力

### 考え抜く力(シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～



#### 課題発見力

現状を分析し目的や課題を明らかにする力

#### 計画力

課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

#### 創造力

新しい価値を生み出す力

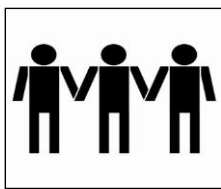
他にも次のような力が求められている

- ・ コミュニケーションスキル
- ・ 英語能力
- ・ チームワーク・リーダーシップ力
- ・ 不確実性を許容する力

経済産業省のアンケート調査  
(2010) より

### チームで働く力(チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



#### 発信力

自分の意見をわかりやすく伝える力

#### 傾聴力

相手の意見を丁寧に聴く力

#### 柔軟性

意見の違いや立場の違いを理解する力

#### 状況把握力

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

#### 規律性

社会のルールや人との約束を守る力

#### ストレスコントロール力

ストレスの発生源に対応する力

## 高知工科大学マネジメント学部におけるキャリア教育



スタート

1年:スタディ・スキルズ

2年:キャリアプラン基礎

2・3年:インターンシップ

3年:キャリアプラン1・2

4年:就職内定取得

卒業:就職

### 初年次教育「スタディスキルズ」

- 1 授業の目指すゴールと3つの基礎力  
「グローバルな環境で活躍できる個性豊かな人づくり」  
・ 発見力 ・ 創造力 ・ コミュニケーション力
- 2 授業で身につける9つの基本スキル
  - ・ diversity あらゆる多様性を受け入れる
  - ・ globalization IT、語学を駆使しグローバルな環境に対応する
  - ・ empathy 自分の考えを持ったまま違った考えも受け入れる
  - ・ communication 自分の考えを発信し他者と共有・共感する
  - ・ with fun 楽しくやる！
  - ・ team work チームとして結束して問題解決に取り組む
  - ・ leadership 自ら考え、決断し、他者を巻き込んで行動する
  - ・ draw insight 収集した情報の中から問題を発見する
  - ・ create new value 新しい価値を創造する※アクティブ・ラーニングを通して身につける

### 「キャリア学習」の例

- 1 「広告小学校」の紹介  
小学生のためのコミュニケーション力育成プログラム
  - (1)入門CM 伝え合う力の基礎を養う
  - (2)自分探検CM 自己肯定感を高める
  - (3)公共CM 社会とのつながりを意識する  
(電通の社会貢献活動)株式会社電通「広告小学校」事務局  
<http://www.dentsu.co.jp/komainu/>
- 2 シナリオ・ライティング  
相手の気持ちを想像し、自分を表現する力をつける
  - ・ 大学3年生前期で実施。小学校でも活用株式会社シナリオ・センター  
※企業・NPO・公的機関の協力も利用できる

### 【受講者の感想】

- 社会人基礎力の内容など、分かりやすく教えていただいて、小学校の目の前の子どもたちにどのように身につけさせていったらいいのか考えさせられました。“一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組める力”を少しでも子どもたちに伝えていきたいものです。そのためには、小さなことでも成功体験や達成感をもたせながら身に付けさせたいと思います。